

2 高等学校 芸術科 (音楽) 問題用紙

(3枚のうち1)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

(答えは、すべて解答用紙に記入すること。)

1 あとの1～5に答えなさい。

1 次の楽譜は、ある楽曲の一部を示したものです。次の(1)～(3)に答えなさい。

著作権保護の観点により、掲載いたしません。

(1) 次の文章は、この楽曲の作曲者について述べたものです。文章中の(a)～(c)にあてはまる言葉を、それぞれ書きなさい。

著作権保護の観点により、掲載いたしません。

(2) この楽譜が示す調の、平行調の調号を書きなさい。

(3) この楽譜を、クラリネットとホルンによる二重奏の楽譜に書き換えなさい。ただし、主旋律はクラリネット、副次的な旋律はホルンに割り当てることとします。なお、解答欄の五線譜の左横にある()内に、割り当てた楽器名を書きなさい。記譜はそれぞれ移調した楽譜とします。

2 次の(1)・(2)の楽譜は、ある楽曲の一部を示したものです。それぞれの楽譜が示す楽曲名とその作曲者名を書きなさい。

(1)

著作権保護の観点により、掲載いたしません。

(2)

3 次の(1)～(3)は音楽に関する言葉です。その意味をそれぞれ簡潔に書きなさい。

(1) sotto voce (2) divisi (3) grave

4 ^し篠笛について、あとの(1)・(2)に答えなさい。

(1) 次の①～③は、篠笛に関する言葉です。その意味をそれぞれ簡潔に書きなさい。

① 甲音 ② 指打ち ③ 口唱歌

2 高等学校 芸術科（音楽） 問題用紙

（3枚のうち2）

受験番号		氏名	
------	--	----	--

（答えは、すべて解答用紙に記入すること。）

（2）次の楽譜は、ある楽曲を示したものです。この楽曲を篠笛で演奏するとき、どのような旋律になるか、五線譜に書きなさい。ただし、八本調子を用いた場合の演奏とします。

著作権保護の観点により、掲載いたしません。

5 次の表は、諸外国の様々な楽器について説明したものです。表中の（a）～（d）にあてはまる言葉をそれぞれ書きなさい。

楽器名	説明
（a）	北インドの代表的な弦楽器。7本の演奏弦の他、多数の共鳴弦によって特徴的な響きを生み出す。
（b）	かつてヨーロッパなどの広い地域で使われてきた管楽器。皮の袋にためた息を送り出して数本の笛を鳴らす。
（c）	中国に古くから伝わる弦楽器。2本の弦の間に弓を通し、片方の弦や、同時に2本の弦をこすって音を出す。
（d）	18世紀のトルコの軍楽隊で使われたリード楽器。甲高い大音響の音の特徴。

2 次の文章は、平成21年3月告示の高等学校学習指導要領 芸術 音楽I 2 内容 A 表現 (3) を示したものです。あとの1～4に答えなさい。

(3) 創作

ア 音階を選んで旋律をつくり、その旋律に副次的な旋律や和音などを付けて、イメージをもって音楽をつくること。

イ 音素材の特徴を生かし、反復、変化、対照などの構成を工夫して、イメージをもって音楽をつくること。

ウ 音楽を形づくっている要素の働きを変化させ、イメージをもって変奏や編曲をすること。

エ 音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きを感受して音楽をつくること。

1 創作の指導に当たっては、指導事項ア、イ、ウ、エを、どのように関連付けて指導することが求められていますか。簡潔に書きなさい。

2 音楽を形づくっている要素とは、どのようなものですか。簡潔に書きなさい。

3 創作の指導に当たっては、作品を記録する方法を工夫させることが求められています。作品を記録する方法の工夫とは、どのようなものですか。具体例をあげて簡潔に書きなさい。

2 高等学校 芸術科（音楽） 問題用紙

（3枚のうち3）

受験番号		氏 名	
------	--	-----	--

（答えは、すべて解答用紙に記入すること。）

- 4 「音楽Ⅰ」の創作の授業において、教材曲「かえるの合唱」の旋律を基に変奏することを指導する場合、どのような学習活動が考えられますか。次の表に示された生徒の状況を基に、題材名をあげて、3時間で扱う学習活動を書きなさい。

	〈対象学年〉 第1学年
生徒の状況	<p>中学校においては、言葉のリズムや、五音音階の特徴を生かして旋律をつくる活動を行った。創作の学習に関するアンケートでは、約80%の生徒が、「創作の学習に興味・関心がある。」と回答している。また、生徒は、リズムや音階など、与えられた条件に応じて旋律をつくることはできている。変奏する活動は、今回が初めてである。生徒は、教材曲「かえるの合唱」を視唱したり視奏したりすることができている。</p>

- 3 鑑賞について、次の1・2に答えなさい。

- 1 次の(1)・(2)は、平成21年3月告示の高等学校学習指導要領 芸術に示されている言葉です。その意味をそれぞれ簡潔に書きなさい。

(1) 曲想 (2) 音楽の構造

- 2 「音楽Ⅰ」の鑑賞の授業において、オペラ「フィガロの結婚」(モーツァルト作曲)を教材として取り上げることとします。生徒は、「序曲の軽やかな旋律を聴くと、どんな物語が始まるのだろうか」と楽しみな気持ちが高まる。「男性の格好をしているケルビーノを少年だと思えたのは、メゾ・ソプラノだったからだ。」など、音楽から喚起されたイメージや感情を、楽曲の特徴などと結び付けて鑑賞しています。しかし、モーツァルトの音楽の特徴を理解して鑑賞することは、十分ではありません。生徒が、作曲者による表現の特徴を理解して鑑賞するためには、どのような指導が考えられますか。具体例を2つ書きなさい。

- 4 次の1～3に答えなさい。

- 1 次の文章は、平成30年3月告示の高等学校学習指導要領 芸術 音楽Ⅰ 1 目標 を示したものです。文章中の空欄(a)～(e)にあてはまる適切な語句をそれぞれ書きなさい。なお、同じ記号には同じ語句が入ります。

音楽の(a)活動を通して、音楽的な見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の音や音楽、音楽文化と幅広く関わる(b)を次のとおり育成することを目指す。

- (1) 曲想と音楽の構造や文化的・歴史的背景などとの関わり及び音楽の(c)について理解するとともに、(d)を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付けるようにする。
- (2) 自己のイメージをもって音楽表現を(d)することや、音楽を評価しながらよさや美しさを自ら味わって聴くことができるようにする。
- (3) 主体的・協働的に音楽の(a)活動に取り組み、生涯にわたり音楽を愛好する心情を育むとともに、(e)を高め、音楽文化に親しみ、音楽によって生活や社会を明るく豊かなものにしていく態度を養う。

- 2 音楽的な見方・考え方とは、どのようなことですか。簡潔に書きなさい。

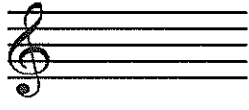
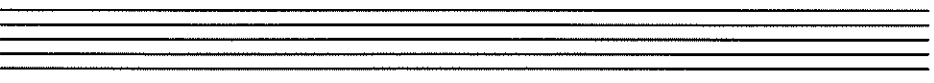

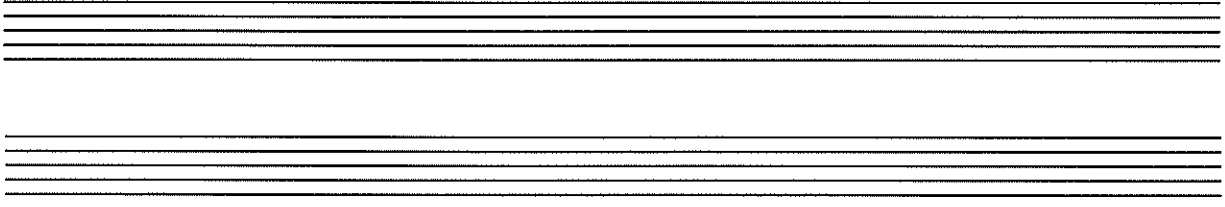
- 3 平成30年3月告示の高等学校学習指導要領には、配慮事項の一つとして、「内容の『A表現』及び『B鑑賞』の指導に当たっては、思考力、判断力、表現力等の育成を図るため、音や音楽及び言葉によるコミュニケーションを図り、芸術科音楽の特質に応じた言語活動を適切に位置付けられるよう指導を工夫する。なお、内容の『B鑑賞』の指導に当たっては、曲や演奏について根拠をもって批評する活動などを取り入れるようにする。」と示されています。「芸術科音楽の特質に応じた言語活動」とはどのようなものですか。簡潔に書きなさい。

2

高等学校 芸術科 (音楽) 解答用紙

(4枚のうち1)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

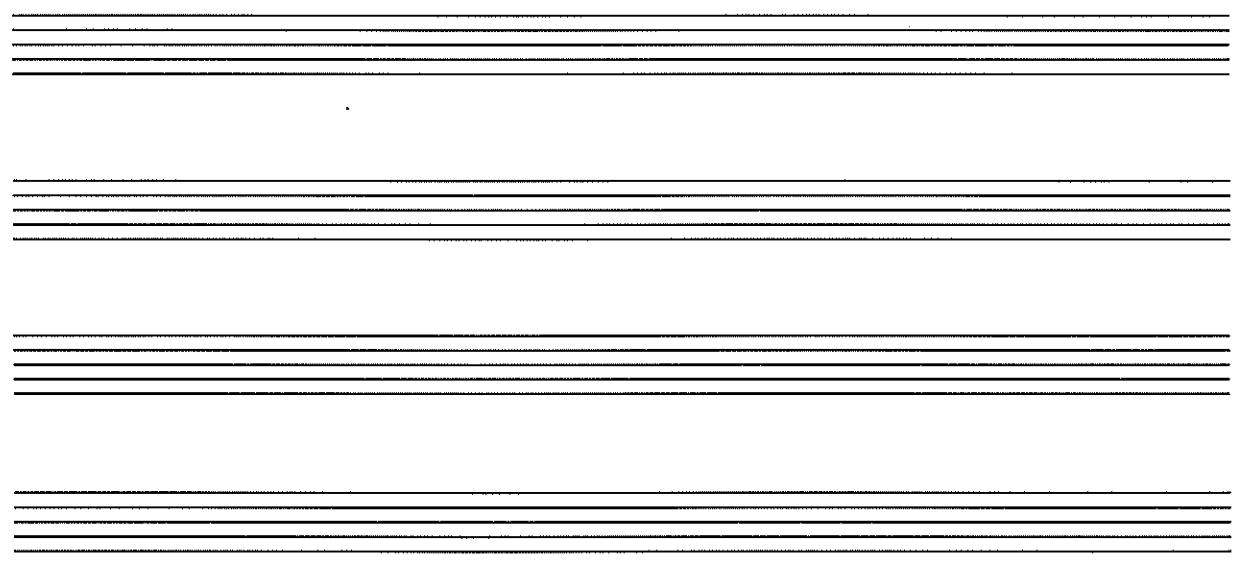
問題番号		解答欄					
1	(1)	(a)		(b)		(c)	
	(2)						
	(3)	()					
		()					
							
	2	(1)	楽曲名		作曲者名		
		(2)	楽曲名		作曲者名		
	3	(1)					
		(2)					
		(3)					
4	(1)	①					
		②					
		③					

2

高等学校 芸術科 (音楽) 解答用紙

(4枚のうち2)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

問題番号		解答欄			
1	4 (2)				
	5	(c)		(d)	
2	1				
	2				
	3				

2

高等学校 芸術科 (音楽) 解答用紙

(4枚のうち3)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

問題番号	解答欄				
	題材名 ()				
	<table border="1"><thead><tr><th>時間</th><th>学習活動</th></tr></thead><tbody><tr><td></td><td></td></tr></tbody></table>	時間	学習活動		
時間	学習活動				
2	4				
※ 必要に応じて線を引いてもよい。					

2

高等学校 芸術科 (音楽) 解答用紙

(4枚のうち4)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

問題番号		解答欄			
3	1	(1)			
		(2)			
	2				
4	1	(a)		(b)	
		(d)		(e)	
	2				
3					